

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	災害時に、職員だけの誘導の限界を踏まえ、地域住民の協力体制を築いていく事が課題である。	災害発生時、地域の協力を得ることが出来るような関係を構築していく。	災害時、協力体制が得られるよう、近隣の施設へ働きかけをしていく。	12ヶ月
2	2	地域住民とのより良い関係の構築。	新しい町内でも引越し前同様、地域住民との関わりをより深めていく。	積極的な地域行事の参加や事業所として地域に出来ること(認知症介護等の相談、救命講習会等)を提供していく。	12ヶ月
3	1	理念をケアに活かせるようにする。	理念の浸透を図り、理念の評価、再立案をしていく。	スタッフそれぞれに自分自身のケアに対する目標を持ってもらい、目標と理念をリンクさせ達成度を定期的に評価することで理念の浸透に繋げ、理念の評価、再立案は3月(年1回)を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。